

おやま 市議会だより



第309号

●主な内容

令和4年度一般会計補正予算を可決 令和3年度特別会計・事業会計決算を認定

議案とその内容……………②	市政一般質問……………⑦～⑪
人事案件……………②～③	議会日誌……………⑪～⑫
審議結果……………③	次回定例会の予定……………⑫
委員会報告……………③～⑦	行政視察報告……………⑫

令和4年11月1日号



高椅神社秋季例大祭で演奏する絹義務教育学校の生徒たち（撮影：Photo Art きらら 大島玲子氏）

小山市議会

編集 議会広報委員会

9月

定例会のあらまし

令和4年9月1日～9月30日

令和4年第3回（9月）定例会は、9月1日から9月30日まで30日間の会期で開催されました。

本定例会では、令和4年度一般会計補正予算案をはじめ、令和3年度全会計決算の認定案、条例の一部改正案および人事案件などについて審議しました。

9月1日、市長から市政一般および近況について報告がありました。続いて議案26件、報告3件が上程され、提案理由の説明を受けた後、人事案件5件を可決しました。

9月5日から8日は、3会派および9人の議員が市政に対して一般質問を行いました。

8日は、上程議案に対する質疑の後、議案を各委員会へ付託しました。また、9月14日から16日、20日、21日には各委員会が開催され、議案を審査しました。

9月30日には、各委員長報告が行われ、審議の結果、議案20件を可決・認定、議案1件を継続審査とし、定例会を閉会しました。

主な議案

9月定例会で議決した市長提出議案の中から、主なものをお知らせします。

◆令和4年度小山市一般会計補正予算（第2号）―歳入歳出それぞれ25億412万円の増額補正。

小山評定ふるさと応援事業費、小山評定ふるさと応援基金積立金、移住定住促進事業費、市税過年度還付金及び還付加算金、国県負担金等過年度償還金、公立保育所遊具更新事業費、新型コロナウイルスワクチン接種事業費、こども医療費助成事業事務費（高校生

等）など、補正後の予算総額は682億2377万円。

◆地方公務員の育児支援に伴う規定改正に係る関係条例の整備

―地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律の一部を改正する法律が令和4年5月2日に公布されることにより、これに関連する人事院規則および運用通知が令和4年10月1日から改正されることに伴い、関係条例の整備を行うもの。

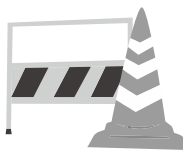
◆小山市手数料条例の一部改正

―長期優良住宅の普及の促進に関する法律の改正によ

り、建築行為を伴わない既存住宅に対する長期優良住宅認定制度が創設され、当該認定を受けようとする者は、所管行政庁に長期優良住宅維持保全計画の認定を申請するとされたことに伴い、所要の改正を行い、当該審査に係る手数料を新設するもの。

◆建設工事請負契約の締結につ

いて―小山市大谷地区中心施設の建設工事請負契約の締結について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、提案するもの。契約金額は6億4790万円、契約の相手方は保坂・潮田特定建設工事共同企業体。



人事案件

◆教育委員会教育長の任命について

小山市大字間々田

濱口 隆晴（再任）

昭和28年4月8日生



議場であいさつする濱口教育長

◆人権擁護委員候補者の推薦について

小山市大字大本

飯田 和男（再任）

昭和29年10月31日生

小山市大字鏡

長 眞由美（再任）

昭和31年9月29日生

小山市天神町2丁目

平野 和子（新任）

令和4年第3回定例会（9月）審議結果

議決結果

議案番号	件名	議決結果	
予 算			
議案第47号	令和4年度小山市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
議案第48号	令和4年度小山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
議案第49号	令和4年度小山市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
決 算			
議案第50号	令和3年度小山市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査	全会一致
議案第51号	令和3年度小山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第52号	令和3年度小山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第53号	令和3年度小山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第54号	令和3年度小山市病院事業債管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第55号	令和3年度小山市墓園やすらぎの森事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第56号	令和3年度小山市栃木県南地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第57号	令和3年度小山市与良川水系湛水防除事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第58号	令和3年度小山市小山東部第二工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第59号	令和3年度小山市テクノパーク小山南部造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第60号	令和3年度小山市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	全会一致
議案第61号	令和3年度小山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	全会一致
議案第62号	令和3年度小山市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	全会一致
条 例			
議案第63号	小山市税条例等の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第64号	地方公務員の定年引上げに伴う関係条例の整備について	原案可決	全会一致
議案第65号	地方公務員の育児支援に伴う規定改正に係る関係条例の整備について	原案可決	全会一致
議案第66号	小山市手数料条例の一部改正について	原案可決	全会一致
その他の議案			
議案第67号	建設工事請負契約の締結について	原案可決	全会一致
議案第68号	教育委員会教育長の任命について	原案同意	全会一致
議案第69号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意	全会一致
議案第70号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	全会一致
議案第71号	公平委員会委員の選任について	原案同意	全会一致
議案第72号	教育委員会委員の任命について	原案同意	全会一致

問 定年引上げの移行期間では、
関係条例の整備について

総

務



議案は、本会議で議決される前に、原則として各委員会で慎重な審査を経ていきます。委員会審査の中から、主な質疑を紹介します。

委員会審査から

◆教育委員会委員の任命について
小山市大字寒川

岩井 正夫（再任）
昭和34年9月23日生

◆公平委員会委員の選任について
小山市駅東通り3丁目

田中 民樹子（再任）
昭和42年5月18日生

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について
宇都宮市宝木本町

池末 宏行（新任）
昭和48年1月23日生

昭和31年3月31日生

定年退職が2年ごとになるが、その期間の新規職員採用等は。

答 移行期間中は定年退職が2年ごとになり、職員の年齢構成が偏る恐れがあることから、国からも中長期的に複数年で必要な採用数について平準化して採用するよう配慮を求められています。移行期間中の10年間の定年退職者や定年退職以外の退職者、年齢構成などさまざまな点を踏まえ、職員の採用計画を実施していきたくと考えています。

問 管理監督職の勤務上限年齢が60歳になった場合に、60歳以上で管理監督職に就いている職員の取り扱いは。

答 現在、再任用職員として60歳以上の管理監督職の職員がいますが、条例改正を適用する令和5年度以前から管理監督職に就いている職員は、原則として現在の職から降格することはありません。

▼地方公務員の育児支援に伴う規定改正に係る関係条例の整備について

問 小山市の職員に対して、育児への参加を促す取り組みは。

答 子どもが生まれる予定の男



小山市大谷地区中心施設の完成予想図

性職員向けに育児休業制度等の説明会を実施しているほか、管理監督者研修で、育児休業や子育て支援の制度を説明しています。

▼建設工事請負契約の締結について

問 小山市大谷地区中心施設建設工事の工期が令和5年11月30日完成となっているが、工期は何期に分けて実施するのか。

答 建物の工期は1期で実施し、外構の工期は2期に分けて実施する予定です。外構の1期は現在発注しており、2期は建物本体の工事が終了した後、実施する予定です。

民生



▼令和4年度小山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 一般被保険者保険税還付金について、過誤納金の還付を受けずに未払いの国民健康保険税に充当できるのか。

答 過誤納金については、納期未到来のものには充当できませんが、納期限が到来したものに

ついては充当できます。

▼令和4年度小山市介護保険特別会計補正予算(第1号)

問 償還金が1億4421万9千円も計上されている理由は。

答 新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響で介護サービス等の利用が前年に比べて伸びなかったため、国と県から年度当初に概算で交付される交付金について、例年よりも多く返還することになったものです。

▼令和3年度小山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

問 出産育児一時金の支給額42万円を増額する考えは。

答 国民健康保険制度の運営主

体である栃木県の議論を見守り、対応を検討したいと考えています。

問 実質収支が2億605万7千円の黒字となっているが、その取り扱いは。

答 決算剰余金は、次年度の県に対する普通交付金の返還金の財源となることや、歳入不足に対する充当として基金繰入金1億9千万円が計上されていることから、全額が次年度繰越金となります。

▼令和3年度小山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

問 介護保険給付基金の保有額は。

答 介護保険給付基金の保有額は、令和4年2月時点で約2億7千万円でしたが、今回、3億9744万7千円を積み立てること、25億6671万9632円となります。

▼令和3年度小山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

問 重複服薬者訪問指導支援事業の実績は。

答 令和3年度は12名の方に対

して訪問による指導を行い、お薬手帳の活用の方法についても説明しました。

▼令和3年度小山市病院事業債管理事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 新小山市民病院医療機械器具整備事業資金貸付事業費の2億5千万円で、新小山市民病院はどのような医療機械器具を購入したのか。

答 主なものとして、眼科手術の顕微鏡が3014万円、尿管結石等の結石破碎装置が5434万円、手術の器具等を滅菌するために使用する、過酸化水素低温プラズマ滅菌器が1993万円となります。

教育経済



▼令和3年度小山市栃木県南方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について

問 市場管理評価業務委託費の内容は。

答 市場管理評価業務は、学識経験者、構成市町の部課長、および市場の開設者等による評価委員会を設置し、平成29年度から市場の開設者となっている荒

井商事株式会社の管理業務について、年度末に評価しています。
問 市場施設修繕基金積立金の現在の積立額は。

答 現在の積立額は5千万円であり、建物や電気設備等の大規模修繕を想定して積み立てています。

▼令和3年度小山市与良川水系湛水防除事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 与良川第二排水機場が稼働した3日間の状況は。

答 令和3年8月15日から17日にかけて、前線の影響による大雨で与良川第二排水機場に係る水路の水位が上昇したことにより稼働しました。

▼令和3年度小山市小山東部第二工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 小山東部第二工業団地全体の雇用予定人数は。

答 雇用予定人数は、216名を予定しており、その内、新規雇用者数は91名です。

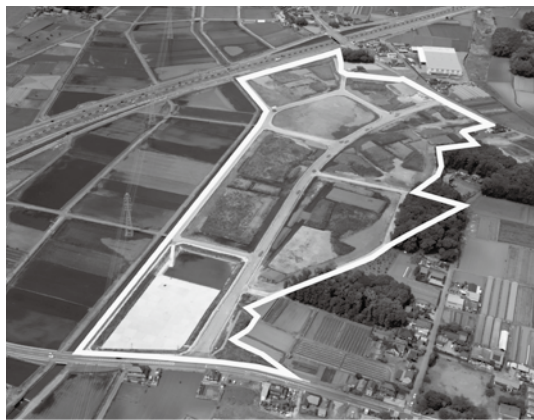
▼令和3年度小山市テクノパーク小山南部造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 分譲が内定した企業の業種と雇用予定人数は。

答 内定した企業の内訳は、製造業3社、食品製造業1社、倉庫業1社、卸売業1社となります。雇用予定人数は、6社で177名を予定しており、その内、新規雇用者数は115名です。

問 工業団地内の埋蔵文化財発掘調査により、どのような文化財が発掘されたか。

答 テクノパーク小山南部には遺跡が3カ所あり、調査の結果、竪穴式住居跡、堀立柱建物跡、井戸跡、旧石器時代の落とし穴などが発掘されました。



テクノパーク小山南部（大字東野田地内）

建設水道



▼令和3年度小山市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について

算の認定について

問 現在取得している公共用地の取得目的、取得時期、返済計画、利子の総額および借入先は。

答 現在取得している公共用地は、大字横倉新田地内の雨ヶ谷第二調整池、第三調整池事業用地であり、大川支線水路の下流の氾濫を防ぐため、雨水を一時的に溜める調整池の整備を目的として取得しました。取得時期は平成26年12月で、返済計画は平成27年度から令和7年度までとなります。利子の総額は、7130万円の元金に対して71万3421円であり、借入先は小山農業協同組合です。

▼令和3年度小山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

問 年間有収率が92・64%となっているが、給水しても料金が発生しないものや、料金を徴収できないものは、漏水のほかどのようなものがあるか。

答 料金が発生しないものは、消防が消火活動のために使用した水量や、赤水が出た際に、水道事業者が管内を洗浄するためを使用した水量などがあります。また、料金を徴収できないもの

には、赤水、あるいは使用者の通常の管理で発見できなかった漏水などによるものがあります。

問 管路経年化率が年々増加しており、かつ管路更新率が前年度と比べ減少しているが、今後の対策をどのように考えているか。

答 老朽管対策については、まずは浄水場から直接出ている重要な幹線である基幹管路の更新その後、小学校や病院などの施設に接続されている重要管路の更新を進めるとともに、日常的に起こる漏水の修繕に対応していきたいと考えています。

▼令和3年度小山市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

問 下水道使用料改定の検討状況は。

答 公共下水道事業の経費回収率は78・88%、農業集落排水事業の経費回収率は48・2%となっており、下水道使用料で賄えない分は一般会計からの繰入金で補っている状況です。それに伴い、下水道使用料の見直しに向けて、令和3年に小山市下水道事業経営戦略を策定し、令

和4年4月から小山市水道料金及び下水道使用料等審議会を3回開催しました。そこで下水道使用料の改定について審議いただいた結果、改定率を18・6%とすることなどの答申を8月にいただきました。

問 下水道使用料の改定時期は。

答 令和5年度中の改定を想定しています。

▼小山市手数料条例の一部改正について

問 長期優良住宅の新たな認定制度の手数料は。

答 長期優良住宅には新築および増改築の認定制度がありましたが、今回、既存住宅の建築行為なしの認定制度が追加されました。手数料は、一戸建ての住宅については、事前審査なしの場合6万3千円、事前審査ありの場合は2万4千円となります。

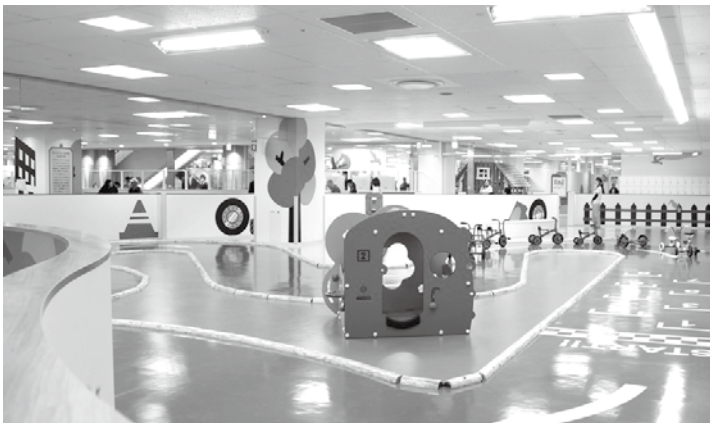
予算審査



▼令和4年度小山市一般会計補正予算(第2号)

問 小山評定ふるさと応援寄付金の配分先の詳細は。

答 令和3年度の充当事業として、寄付者が1番多く指定した子どもの健全育成と子育て支援については、駅南児童センター管理運営費に1500万円、城北児童センター管理運営費に1525万円、キッズランドおやま運営費に3900万円を充当しています。



キッズランドおやま (ロUBLEビル5階)

問 やはた保育所の空調設備改修事業費の補正の理由は。

答 やはた保育所の空調設備はエアコンが5系統あり、令和4年4月に故障した1系統と修繕

が必要な3系統について2カ年で修繕するために、改修事業費補正と債務負担行為補正を計上しました。

問 公立保育所遊具更新事業費の補正内容や遊具の破損状況・修繕状況は。

答 当初予算で遊具の点検を行い、A判定からD判定の4段階の判定に基づき修繕を行いました。また、遊具の破損状況については、問題のないとされるA判定はなく、軽微な異常のB判定は17件、異常で修繕が必要だがまだ使えるC判定は30件、危険性の高い異常があり緊急修繕が必要なD判定は18件でした。遊具の補修状況については、D判定の遊具は安全に配慮して即使用を中止しました。また、C判定とD判定で緊急性の高いものに優先順位づけをして16件修繕しました。なお、B判定の遊具は経過観察としています。

問 新型コロナウイルス感染者支援事業の日常生活用品提供の対象者は。

答 家族構成や病状などのほか、

環境的な部分も確認し、必要な方に提供しています。

問 じゃがまいた伝承館整備事業について、整備場所や地権者の反応、今後のスケジュールは。
答 整備場所は大字間々田地区で、面積は6638平方メートルであり、地権者の反応は良好です。今後のスケジュールは、懇話会に諮りながら基本計画を策定し、令和5年度以降の整備を考えています。

問 原油高や原料高、物価高、円安のなか、中小事業者や生活困窮者に対する小山市独自の経済対策および生活支援策は。

答 国や県の動向等も踏まえて、市民生活や経済状況等も考慮し、必要な対策を実施します。また、国が令和4年10月に総合経済対策を策定する予定であり、併せて住民税非課税世帯への給付や地方創生臨時交付金の増額を行うと公表しました。小山市としては、まず住民税非課税世帯に対する支援を円滑に実施できるように準備を進め、必要な経済対策および生活支援策は、繰越金も含め臨時交付金を十分活用して取り組みます。

市政を問う

9月定例会 市政一般質問

※発言順に掲載 ○は会派代表質問を行った議員



市政一般質問の動画をご覧になれます。

各議員の顔写真の下の2次元コードをスマートフォン等で読み取ると、質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。

会派代表質問

自民未来塾

荒井 寛	○関 良平
小川 亘	福田 洋一
篠崎 佳之	福田 幸平
岡田 裕	高橋 栄
渡邊 一郎	



関 良平
議員



動画はこちら

質問事項 ①政府の土地関係政策②令和3年度決算報告③環境行政④都市計画行政

問 不在地主と土地持ち非農家の増加に伴う相続未登記の土地について、市の所見は。

総合政策部長 相続されない不在地主の土地は、相続人から代表者を選任し、承継人として課税します。相続人不存在や相続人不確定の場合、公示送達を行い、固定資産税は課税されたものとみなしますが、未納になるケースがほとんどです。相続未登記の土地や遊休農地の情報は課税に必要なため、件数等は

把握していませんが、固定資産税は現況地目に基づき課税台帳に登録しているため、遊休農地についても適切に課税しています。

問 令和3年度一般会計歳入歳出の主な増減事由について。

総合政策部長 歳入のうち法人市民税は増収でしたが、固定資産税の新型コロナウイルス感染症に係る課税標準の特例措置による減収に伴い、市税全体では減収となりました。地方消費税交付金は個人消費回復等に伴う増加、地方交付税は臨時経済対策の創設等に伴う増加、国庫支出金は子育て世帯への臨時特別給付金等を実施したものの特別定額給付金終了に伴う減少、繰入金は土地開発基金廃止による一般会計への所属替等に伴う増加、市債は市立体育館等の整備事業債を発行したものの新庁舎整備事業債の減に伴い減少しました。歳出のうち義務的経費は、子育て世帯への臨時特別給付金給付等により前年度比14.2%増の343億5千万円。投資的経費は、特別定額給付金の終了等により34.2%減の274億5千万円となりました。

市政会

- 小林 英恵
- 大出 ハマ
- 橋本 守行
- 渡辺 一男
- 安藤 植村
- 嶋田 積男
- 細野 大樹
- 藤原 良子



小林 英恵 議員



動画はこちら

5000円です。また、令和元年度実績は310万6380円、令和2年度実績は313万3200円です。令和3年度の広告収入が増加した理由は、分散していた庁舎を新庁舎に集約したこと、来庁者の増加による広告効果の拡大を見込んだと思われる入札額の上昇があったためです。

質問事項 ①市長の政策方針②栗宮新都心基本計画③複合施設

④稼ぐ地方自治体へ向けての施策⑤子育て支援施策⑥ICTを活用した施策

問 稼ぐ地方自治体へ向けて、小山市の広告収入の現状について伺う。

総務部長 小山市の令和3年度広告収入実績は498万2770円で、内訳は本庁舎1階の地画入り周辺等案内板が199万6500円、本庁舎1階および3階を含めた計5台の動画広告機が84万7千円、広報おやま等掲載広告が168万円、市ホームページバナー広告が37万770円、封筒印刷広告等が8万8

おやま創生会

- 苅部 勉
- 土方 美代
- 森田 晃吉



苅部 勉 議員



動画はこちら

質問事項 ①市道②経済③新型コロナウイルスに対する市内医療機関の状況④中学校の部活動⑤市武道館

問 新型コロナウイルス対応による市内医療機関の混雑の状況と、それに対して市が医療機関への負担の軽減として出来ることは何か。

保健福祉部長 小山地区医師会から8月に助言をいただく機会があり市内医療機関は、発熱外来を有する医療機関のひっ迫が著しく、必要な医療が提供できない状況に陥る可能性があります。また、家庭内感染等により、医療従事者が出勤できなくなり、医療崩壊につながりかねない深刻な状況にあるとの意見がありました。小山市は、医療ひっ迫を回避するために、市ホーム

ページや行政チャンネル・SNS等を通じて、救急外来・救急車の適切な利用や、軽症の方は夜間・休日の受診を控えていただくよう啓発を行うとともに、体調不良時の電話相談先として、とちぎ救急医療電話相談や受診・ワクチン相談センターの周知を図っています。

問 市内小中学生の活躍を紹介しているスポーツマガジンへの市の関わりと、文化部門の活躍の紹介に対する今後の方向性は。

教育部長 小山スポーツマガジンFree Styleの発行に際しては、編集者と調整を図り、幅広い競技分野で活躍する選手や頑張っている選手たちの情報を集め、多くの子どもたちに脚光が当たるよう努めています。Free Styleの文化部門版については、市内中学校の文化部を中心に紹介し、児童生徒の文化活動の発展につなげるもので、令和4年度中の発行を予定し、編集作業を進めています。今後も、小山市の子どもたちのモチベーションアップを図りながら、文化・スポーツの発展に努めていきます。

個人質問 (発言順に掲載)



青木美智子
議員



動画は
こちら

質問事項 ①教育行政

問 生理用ナプキンを小中学校のトイレに配置する件で、女子児童生徒へのアンケートを取ることを、前回求めました。その結果と今後の対応について。

教育長 市教育委員会では、7月に市内の小学6年生および中学生等の女子児童生徒を対象に、生理用ナプキンに関するアンケートを実施しました。学校のトイレにナプキンを置いた場合どうするかを問うと、使用に肯定的な回答が90%以上となり、学校でのナプキン配置場所について問うと、トイレへの配置を望む回答が90%以上となりました。これらを踏まえ、今後学校に対し、衛生面等の課題解消に努めながら、学校の実情等に応じ、ナプキンをトイレに配置するよう指示し、設置させます。



安藤良子
議員



動画は
こちら

質問事項 ①安全・安心な地域社会の実現に向けて②持続可能な農業を目指して

問 新たな被害者も加害者も生まない誰もが安全・安心に暮らせる小山市実現に向けて「再犯防止推進計画」策定はできるか。

副市長 小山市は安全で安心して暮らせる社会の実現を目指しており、対象者が自立した生活を送り、心身ともに安定すること、犯罪の繰り返しを防ぐことも犯罪防止策として重要であると認識しています。関係各課が連携して速やかに必要な支援につなげるようなネットワーク化等を協議し、次期小山市地域福祉計画に再犯防止推進計画を包含する形での策定を目指しています。また、策定にあたり、犯罪被害者等支援の対象者の立場にも配慮し、地域福祉計画の目的について、市民の理解を得られるよう努めていきます。



山野井孝
議員



動画は
こちら

質問事項 ①教育行政②福祉行政③交通安全

問 令和5年度の新入生から適用となる「乙女中学区小学校希望選択制度」の導入の経緯等について伺いたい。

教育長 小中一貫教育の理念には賛同するものの、統合によって地域から小学校が消えることに対し、乙女中学区推進委員会でも懸念の声があることや、地元の方々からも慎重に進めるべきとの意見もいただき、検討を重ねてきました。その中で、子どもたち同士の切磋琢磨を求め、意見と、一人ひとりに目が行き届くことを求める意見の2つを同時に満足させられる方法で推移を見守り、その後、結論を出す方法が浮かび上がりました。その方法が乙女中学区小学校希望選択制度でした。今後も慎重に推移を見守り、地域と一緒に検討を重ねていく方針です。



荒川美代子
議員



動画は
こちら

質問事項 ①財政②保健福祉行政③市営住宅

問 市営住宅の入居申し込みは連帯保証人が必要だが、保証人を探せない高齢者等が今後増えると予想されるがその対応は。

建設水道部長 小山市では特別な事情がある方など、保証人が確保できない場合は、保証人の免除を行うことができます。これまで、保証人が確保できないことで、入居できなかった事例はありませんが、近年身寄りのない单身高齢者が増えていることを踏まえると、市営住宅に入居する際に保証人が確保できない事例が増えると同定されます。条例に基づき、保証人の免除が公平公正になるように、免除の具体的な事由を検討し、適切な運用に努めます。





大木 英憲
議員



動画は
こちら

質問事項 ①総合施策②人を呼び込む施策

問 小山総合公園のさらなる利用拡充や交流人口増加を図るためプールやキャンプ場等を併設した公園一体の再整備ができたか。

都市整備部長 小山総合公園は、公園活用事業の一環として、マルシェ「おやまいち」を概ね月1回の頻度で開催するなど、現在でも多くの市民に利用されています。今後、小山総合公園を核として、さらなる利用拡充や交流人口の増加を見込むため、既存施設の更新や多目的な公園施設の整備などが必要です。キャンプ場等については、週末等に市内で気軽に家族等が利用できる有効な公園施設と考えられるため、小山総合公園の再整備基本設計のなかで、キャンプができるスペースの確保について検討します。



平野 正敏
議員



動画は
こちら

質問事項 ①物価高騰対策②高齢者対策③自治会員規約

問 毎年夏の暑さが厳しさを増していることから、高齢者を対象にエアコン購入費を助成すべきと考えるが、市の見解を伺う。

保健福祉部長 高齢者が対象のエアコン購入費助成制度を実施している市町は県内に無く、他県では購入費の一部を助成している自治体があります。高齢者は暑いと感じにくい傾向があり、体温調節機能の低下により体に熱がたまりやすいことから、熱中症に注意が必要と言われています。熱中症予防には小まめな水分補給や室内を適温に保つこと等が重要ですが、エアコンの使用を嫌がる高齢者も一定数いるという調査結果もあります。小山市においては、先駆的な取り組みをしている他市町を参考に、事業の優先順位を考慮した上で導入について検討します。



大平 拓史
議員



動画は
こちら

質問事項 ①総合政策②都市整備行政③市民生活行政④教育行政

問 思川や鬼怒川等の河川敷にプラごみを含め廃材やバーベキューをした後のごみが不法投棄されている。市の対策は。

市民生活部長 ごみの不法投棄は、投棄者に撤去義務がありますが、投棄者が特定できない場合は、土地の所有者や管理者が撤去することとなります。河川のごみは現地を確認の上、河川管理者に通報し、情報共有をしています。小山市では、広報おやまやおーラジ、行政テレビでの周知啓発、不法投棄監視員によるパトロール、不法投棄禁止の掲示のほか、状況に応じてバーベキューをしている方への声かけ等を実施しています。また、外国籍の方の河川敷利用も多いため、外国語による掲示も考えています。



細野 大樹
議員



動画は
こちら

質問事項 ①市民生活行政②教育行政③都市整備行政

問 絹地区の中島橋下流域にもともと計画され、見直しとなった公園整備事業の今後について伺いたい。

都市整備部長 現在小山市では、緑地保全と緑化推進の基礎となる緑の基本計画の改定作業を行っています。都市公園を整備するためには、本計画への位置づけが必要となるため、本計画中に絹地区における公園整備の可能性について明記したいと考えています。さらには、地元のかみ地区まちづくり推進協議会が策定に向け作業中の、まちづくり構想にも公園整備について位置付けていただき、実施に向けては、庁内各課、関係機関および絹地区まちづくり推進協議会等と調整していきたいと考えています。



片山 照美 議員



動画はこちら

質問事項 ①認知症になっても地域で暮らしていけるための本市の取り組み②成人式

問 小山市の認知症対策の現状は。また、認知症サポーター養成講座受講者を今後どのように活動へつなげていくのか。

保健福祉部長 現在、小山市の

認知症対策として、認知症サポーター養成講座の開催やオンラインカフェの設置、認知症ガイドブックの作成等を行っています。また、認知症サポーター養成講座の受講者には、地域の中でそれぞれの立場に立ち、できる範囲での活動をお願いしています。今後は現在の養成講座に加え、認知症を支える地域づくりのためのステップアップ講座を開催し、受講してもらおうことで、チームオレんじという認知症支援のネットワークづくりに取り組んでいこうと考えています。

議会日誌

7月

29日 小山駅周辺都市整備対策特別委員会

8月

3日 栃木県南6市議会議長会定例会(書面会議)

4日

市執行部との定例懇談会/議会報告会全体会議/小山市中央市民会館整備に関する小委員会

9日

議員説明会/議会ICT化検討専門部会

10日

議会運営委員会/議会報告会運営委員会/議会運営検討専門部会

26日

議会運営委員会/会派代表者会議

9月

1日 議会広報委員会/議会運営検討専門部会

8日

議会ICT化検討専門部会

14日

民生常任委員会/教育経済常任委員会

15日

本会議はインターネットでご覧になれます。



市議会本会議のインターネット中継・録画配信をおこなっています。ぜひご利用ください。

(小山市議会ホームページからリンクしています。) http://www.oyama-city.stream.jfit.co.jp/

議会だより表紙写真募集

- あなたも「議会だより」に写真を投稿してみませんか。
●写真は「議会だより」の発行月(1月・2月・5月・8月・11月)にあわせた小山市内の季節感のあるものを募集しています。
あて先/小山市中央町1丁目1番地1号 小山市議会事務局
●詳しくは議会ホームページまたは議会事務局(☎22-9463)までお気軽に!



視察来訪

10月

11日 議員説明会/議会運営検討専門部会

16日

建設水道常任委員会/総務常任委員会

20日

予算審査常任委員会/決算審査特別委員会

21日

7月

14日 盛岡市(岩手県)10名/新庁舎整備事業、関係人口づくり推進事業

15日

伊勢崎市(群馬県)7名/おやまブランド

19日

安城市(愛知県)6名/新庁舎建設

28日

伊奈町(埼玉県)9名/DB(デザインビルド)による庁舎建設

8月

3日 舞鶴市(京都府)4名/女性の活躍×デジタルトランスフォーメーションの推進

17日

津市(三重県)12名/議会改革推進協議会、タブレットの活用

22日

越谷市(埼玉県)2名/文化芸術振興計画

とちぎ国体・とちぎ大会を応援！



9月定例会初日は出席者全員で国体ポロシャツを着用し、本会議に臨みました。

議会見学

▽9月29日 下生井小・網戸小12名

次回定例会の予定

11月30日(水)	本会議 (開会・議案上程)
12月2日(金)	本会議 (一般質問)
12月5日(月)	本会議 (一般質問)
12月6日(火)	本会議 (一般質問)
12月7日(水)	本会議 (一般質問・付託)
12月9日(金)	委員会
12月12日(月)	委員会
12月13日(火)	委員会
12月14日(水)	委員会
12月15日(木)	委員会
12月23日(金)	本会議 (採決・閉会)

※正式な日程および傍聴は、後日開催する議会運営委員会にて決定後、小山市議会ホームページでお知らせします。



令和4年第3回定例会の傍聴者数

9月定例会の傍聴者数は、90人でした。

9月1日= 0人・5日=11人
6日=23人・7日=40人
8日=16人・30日= 0人

委員会の行政視察

議会運営委員会

7月26日(火)
～28日(木)



兵庫県芦屋市で【オンライン議会報告会】、京都府舞鶴市で【オンライン会議の導入、議会防災訓練】、三重県四日市市で【議会改革】について行政視察を行いました。

議会広報委員会

7月21日(木)



三重県松阪市で【松阪市議会だより「みてんか」の編集・発行】について行政視察を行いました。

編集後記

「へいわをつかみた
い
ポケットに入れて
ずっともっておく」

これは本年の沖縄慰霊の日に、小学2年生の女の子が朗読した詩の一節だ。1945年6月23日に多くの庶民を巻き込んだ沖縄戦が終結した。その沖縄戦が舞台になった映画「島守の塔」を公開初日の8月5日に見た。

太平洋戦争末期、沖縄県知事・島田叡と本県出身の警察部長・荒井退三ら登場人物の姿を通して、人としてどう生きるか、また、戦争の悲惨さ、平和の大切さが重く重く心に伝わってきた。本当の情報を伝えたい新聞記者、本当は勉強がしたい少年少女たち。映画では、そういった人たちの想いも描かれている。今日も報道されているロシアのウクライナ侵攻による庶民の苦しみの姿に、映画と現実が重なってくる。12月8日には、81回目の太平洋戦争開戦日を迎える。今できることは何か。西の空に想いを馳せながら、ポケットの中を握りしめたい。
(大平)